



## 【第6回】2020年度：空き家調査結果のお知らせ

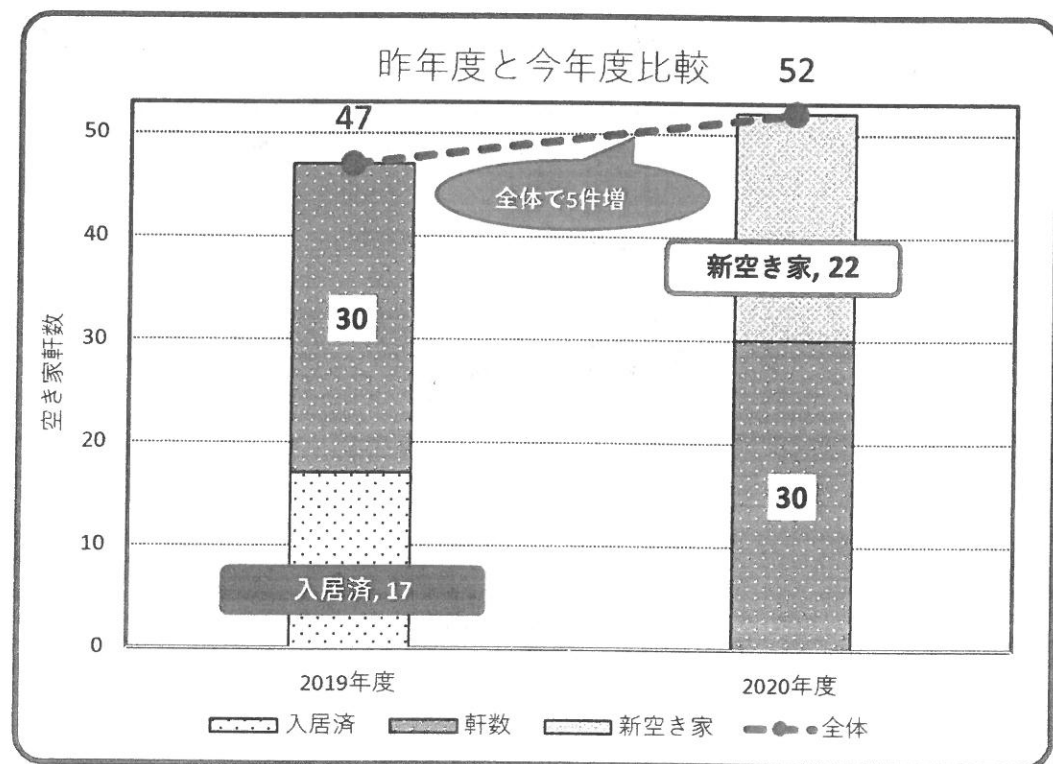
新型コロナウイルスによる不安な日々が続く中、自治会活動にご協力いただきありがとうございます。昨年11月に、各支部長・班長にご協力いただき空き家の実態調査を行いました。その調査結果について、概要を報告致します。

この調査は空き家と思われる家屋の樹木・雑草の繁茂、家屋の劣化や破損等を確認し、柏ビレジの住環境の維持改善及び防犯・防災上の観点からの対応を目的として実施致しました。

### 1. 空き家軒数

①今年度の空き家は52軒でした。(昨年度より5軒増えました。)

新空き家は22軒増えましたが、今までの空き家に17軒入居され、住民の入れ替わりは進んでいます。



②空き家率は約3.4%です。

全国平均(2019年公開版)は13.6%ですので低い値です。

③2年目の空き家は20軒ありましたが、今年度13軒入居済みです。

3年目以降は4軒入居済みですが、長年空き家状態の傾向があります。

④植栽繁茂や家屋劣化・破損を放置すると美観は勿論、防犯・防災・衛生面からも問題です。

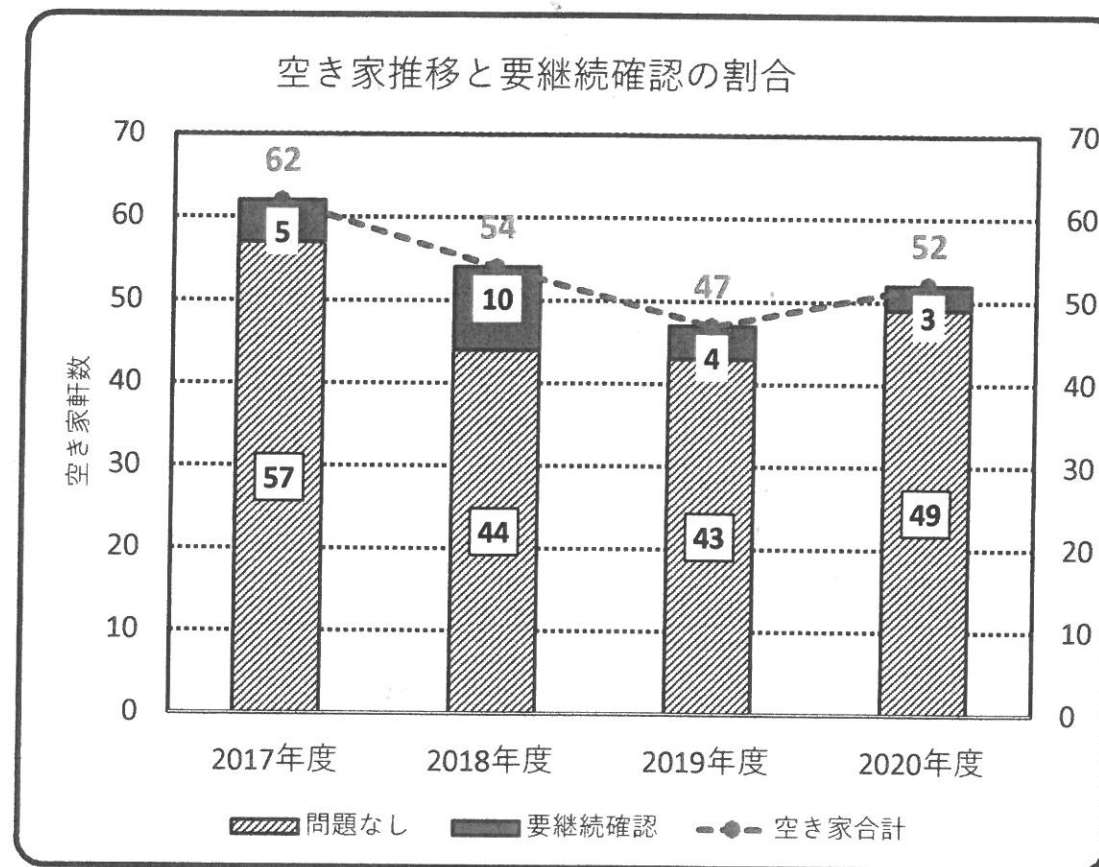
問題案件に対しては、所有者に適切な対応を要請致します。

### 2. 経過と調査結果

①空き家は50軒前後で推移しています。

②売り出し中や自主的に管理されてる方が多く、廃墟化傾向の空き家はありませんでした。3軒は所有者に改善依頼が必要で、関連部門と連携し継続確認していきます。

うち1軒は支部内から要望もあり、所有者からビレジサポートへの連絡待ち状態です。



### 3. 自治会の取り組みについて

- ・ 今後は、更に高齢化が進み空家率が高くなる事が予想されます。空き家問題は、2018年まちづくりアンケートでも一番の関心事であり、継続管理していきます。
- ・ 柏ビレジは、緑多く閑静な住宅街ですし、東京の通勤圏内でありテレワークにもおすすめです。転入者の誘致を推進します。
- ・ 空家の要因のひとつである高齢化問題対策として、24時間訪問介護・看護を受け自宅で一生過ごせるサービス導入にも取り組んでいます。
- ・ 活性化プロジェクトやビレジサポート等と協力し、空き家管理や見守り活動等も検討していきます。

時代とともに、空き家状況も日々変化しておりますが「住み続けたい街」を目指し活動してまいります。環境維持と防犯の為に、皆様の更なるご理解・ご協力をお願い致します。

以上